

梨川山知本取賀木井
山石富高熊鳥佐柄福

合計

○關西連合保育會

京都保育連盟

戰時中、矢しくとだえていた關西連合保育會は十月十七日午前十時より京都市生祥小學校で盛大に開かれた。交通難にも拘らず前夜到着された名古屋の方二四名を始め、大阪より二八六名、兵庫より一八五名、京都より二五五名、傍聴者一〇〇名と豫想外に多數の出席を得て開會前に既に會場は熱心な會員で埋まつてしまつた。思ひがけない戰災を被りお互に安否をきづかわれたあちこちの先生のお元氣をうなお顔を見せに頂き喜ばしいと共に本會のなつかしい氣分がみなぎつて来る。

會は東都柳澤會長の挨拶に始まり、第一軍團教育部よりの御祝辭を頂き本會の計畫、準備一切が婦人の手によつてなされたことを喜んでいたゞく。續いて知事、市長の力強い御祝

辭。二十五年勤績功勞者表彰の式に移る。次いで議事に入る柳澤會長、議長に推せんされ協議題「幼稚園に於ける社會性の基礎陶冶についての方策」のもとに各保育會代表の意見發表があつた。晝食後午後の部に移る。獨唱、影繪の美しさに疲れも元へ戻り新な氣持で研究發表を聞くことが出来た。日にに戦慄感を強く味わい、何を計畫しても困難なすさんだ中にも變らぬあの純眞な幼兒のおかげで夫々力強く新教育の第一步をふみ出していられる様子を伺い意義あるひとゝきを過した。最後に來年度の開催地大阪より岡田視學の御叮嚀など御挨拶があつて後、希望者を金閣寺、放送局へ御案内致し午後三時夫々明日の幼稚園を胸に書き乍ら解散した。

關西連合保育會要項

日 時 昭和廿一年十月十七日午前十時開會
會 場 於 京 都 市 立 生 祥 小 學 校

一、着

一、開 會 の 開

一、挨 拶

一。 表 彰 辭

謝 表

辭 彰

一、報告

経過報告
建議に關する報告

一、議事

事

協議會

一、幼稚園に於ける社會性の基礎陶冶について
の方策（大阪保育會提出）

休憩

食事

京都市立第一錦林小學校教諭

下村萬里媛

児童藝術研究所

一、研究發表

1、幼稚體操、その他

京都保育連盟

一、健康安全で幸福な生活のために必要な日常の

習慣を養い、身體諸機能の調和的發達を圖る
こと

2、幼稚園新目標

大阪保育會

（元

大

阪

市

立

御

津

幼

稚

園

長

）

富

は

ま

子。

3、幼稚の自然觀察

兵庫保育會

4、我が園に於ける給食狀況に就いて

名古屋市保育會

研究發表に對する質疑應答

一、閉會（午後二時半）

解散後見學（係員案内）

表彰者

大阪保育會

（大阪府吹田幼稚園） 中野巒子。（私立當盤會幼稚園） 佐藤富子。（堺市立旭幼稚園長） 岡本シカ。（元大阪市立菅原幼稚園長） 岡田しげの。（私立陸美幼稚園長） 杉本タツ。（大阪第一師範幼稚園） 清水桔梗。（大阪市立五條幼稚園） 岡野富美子。

兵庫保育會

（別府幼稚園） 追田マツ。（神戸市立垂水幼稚園長） 渡邊春野。（神戸市立西郷幼稚園長） 和田よね。（光の園保育園） 小山初枝。（芦屋市立精道幼稚園） 森たよ。（赤穂幼稚園） 島關シン。

京都保育連盟

（私立相愛幼稚園長） 平澤泰子。（私立平安幼稚園） 藤本睦子。（私立常葉幼稚園） 藤波和。（京都市立城巽幼稚園） 佐々木貞（元舞鶴幼稚園） 山崎ひさ。（元京都市立生祥幼稚園） 江川すめ子。